

PLEIADES



三日月

撮影：由水 伸 解説は2P参照

札幌天文同好会 Sapporo Astronomy Club

札幌天文同好会50周年

事務局・会報編集局

創立50周年記念祝賀会を7月1日（土）、札幌プリンスホテルで行いました。

詳細は、改めて特集号でお知らせいたします。

参加された会員はスピーチの要旨を纏め、編集局にお寄せ下さい。

参加されなかった会員は、思い出、さらなる発展についてのご意見など、短くても結構です。

寄稿を待ちしております。締め切りは8月5日の例会といたします。

第2回 ムーンライトウォッチング開催報告

中山 正

日 時：6月4日（日曜日）

午後7時00分～午後8時30分頃まで

場 所：札幌市中央区大通公園 西4丁目北西角

天 候：薄曇り

観望対象：月・木星

使用機材：20cm反射・8cm屈折双眼鏡・10cm双眼鏡

参加人数：約30名

協力会員：西野・石塚・中山

薄曇りでしたが月が見えており、開催することにしました。今回、10cm双眼鏡でデジカメによる月面撮影実演を行いました。希望者には撮影のお手伝いもしました。撮影に成功された参加者は札幌のお土産になったと喜んでいました。カメラを持参していた参加者が多かったので、次回開催日にもトライしてみようと考えています。

月が雲の中にある時は、私が撮影した映像をみてもらっていますが、ウォッチングに躊躇している通行人が、「え・・・！」と声を上げる場面もあり、星に興味を持ってもらう切っ掛けになると思います。



10cm双眼鏡にデジカメコリメートによる撮影



10cm双眼鏡で月をウォッチングする参加者

ニュートン天文ピックアップレポート 7月号 (2006)

NEWTON SPECIAL

誰もが納得！量子論 無からの宇宙誕生やパラレルワールドまで徹底紹介

5部構成で掲載。重要・難解部分には「くわしい理解を求める読者への解説」があり読者への配慮がなされております。視覚による表現も多く、イラスト・図説に工夫がみられ理解しやすいようになっています。量子論のアウトラインはイメージしやすい構成になっています。不確定性原理も図解入りで説明されています。原子モデルもより具体的モデルに変更されており、電子雲の最新イラスト表現もあります。

SCIENCE SENSOR

褐色矮星を直接観測 nature 2006年3月16日号

褐色矮星の連星系を発見しその「食」を利用して、大きさや温度などが初めて観測された。理論的モデルと一致する結果と反する結果の両方が確認され、これからの詳細な解析によりさらなる検証が期待される。(中山正)



表紙写真「三日月」の解説

由水 伸

撮影日時：2006/04/01 19:29:17 (月齢3.0)

撮影場所：札幌市清田区平岡公園東

望遠鏡：Vixen SA70S D=70mm FL=600mm

撮影法：直焦点 (編集でトリミングしてあります)

カメラ：OLYMPUS E-300

Tv：1/4S, ISO感度：100, 記録モード：JPEG SHQ

高度が低い大気の揺らぎが大きくピントが甘くなっていますが、夕空の月の発色は再現出来たと思います。

撮影に使った望遠鏡は春先に中古で入手した三枚玉のセミアポクロマトレンズ仕様のもので、短時間ながら外気温に慣らす必要がありますが、色収差は気にならず、屈折らしくコントラストがあり像は安定しています。

カメラはオリンパスのデジタル一眼レフカメラです。CCD撮像素子に着くホコリを超音波で振り落とす機構があるので、レンズを外して望遠鏡に脱着する撮影には適しています。このカメラのCCDは4/3インチタイプ（35mmフィルムカメラの1/4の大きさ）

のもので、ISO感度を上げたときのノイズが目立つため星野写真にはあまり向かないものの、この大きさと800万画素以上あるため、画素ピッチが小さく、月や惑星の直焦点撮影ではレンズの性能を十分に生かすことが出来ます。また、シャッターボタンを押してからミラーが上がり、その後、ミラーアップに伴う振動が収まってからシャッターが切れる低振動モードを備えているので重宝します。（秒数指定可）

月を毎日、連続で撮影したいのですが、梅雨空の札幌でなかなか思うようにいきません。とにかく、スッキリと晴れて欲しいものです。

事務局より

●去る、7月1日札幌プリンスホテルにて創立50周年記念祝賀会を開催しました。

参加会員は、後藤・大場・池田・生田・北村・柴田・越後・吉田・西野・中山・由水の11名で、後藤・大場会員の持ち寄った懐かしい雑誌や写真、これからの会の在り方など、遅くまで語り合い、盛会でした。

●6月4日、ムーンライトウォッチングを開催しました。協力ありがとうございました

●8月例会は8月5日中央区民センター会議室C、

9月例会は9月2日中央区民センター会議室C、で開催します。

●7月1日開催の「創立50周年記念祝賀会」において会員名簿を配布いたしました。訂正があります。最新版を4ページに掲載致しましたので、差し替えをお願いいたします。

編集後記

柴田 健一

創立五十周年記念祝賀会は予定通りの時間から始まりましたが、過去・現在・未来と話は尽きなく、三十分ほどオーバーして終了。とくに、大場さん、池田さん、生田さんを中心とするGパワー？が炸裂していました。詳細は、特集でお知らせ致しますが、「札天 五十年に思う」などと題して投稿をお願い致します。締め切りは八月の例会日です。

以下は、祝賀会の帰りにでた話です。五十一年目を初年度として新しい企画を始めます。仮題「私の愛機」です。かつて某天文雑誌にありましたが、好きな望遠鏡の自慢話を投稿していただきます。科学的な事は全く不要で、望遠鏡など機材に掛ける熱い情熱を纏めていただきます。初回は提案者の由水さんから。次は西野さん、三回目には吉田さんまで決めました。以後、編集局で指名いたしますので、その節はご協力をお願いいたします。

発行：2006（平成18）年 7月20日 札幌天文同好会 Sapporo Astronomy Club

事務局：〒007-0845 札幌市東区北45条東9丁目2-33 TEL：011-741-8830

中山 正

編集・ホームページ：柴田健一 / 印刷：生田 盛 / 印刷部数：10

HP：<http://www2.snowman.ne.jp/~Shibata/>

郵便振替口座：02780-7-31295 名称：札幌天文同好会